



ヒラメ *Paralichthys olivaceus* (Temminck & Schlegel)

地方名: ヒラメ(全域)、ソゲ、ハガ、テックイ、ユノミ(小型魚)

特徴: (1)眼は体の左側にある。
(2)口は大きく、上顎後端は下眼の後縁より後ろに達する。
(3)側線は胸鰭の上方で湾曲する。

分布: 北海道以南の全国各地、朝鮮半島西岸、黄海、東シナ海。

その他: ・高級魚で主に刺身にされる。
・水深100m以浅に生息する。
・生後20年以上で全長1mを越えるものもある。
・漁獲量は、全国で約5,700トン前後である(2004年現在)。
うち、東北は1,170トンと全国の約20%をしめる。
・全国各地で稚魚を人工的に育て、海に放流されている。
有眼側に白い模様があったり、逆に無眼側に黒い模様があるものの多くは人工種苗を放流したものである。

写真: 北川 大二 撮影